



さあ、漕ぎ出そう 未知の海原へ！ ～前期学校評価を羅針盤にして～

37日間の長い夏休みが終わり、今日から2学期が始まりました。ここ数年に見られる猛暑に始まり、なかなか収まらない新型コロナウイルス感染症の広がり、続く大雨による自然災害の不安のなか、今年の夏休みも例年のようにはいかず、過ごし方の工夫を余儀なくされたことと思います。しかし、一人一人の子どもたちの後ろにいらっしゃる家族の方、ご家族が仕事等で関わられている関係者の方、地域の皆様が最大限の感染予防の努力をしてくださっていることで、子どもたちが学校に登校でき、今日から2学期を始めることができました。お礼を申しあげるとともに、今後どうぞよろしくお願ひいたします。私たち教職員も、自身の体調管理に努めて参ります。

これから始まる2学期は、感染症のリスクがさらに高まるなか、4カ月続く長丁場になり、まさに未知の海原に漕ぎ出す気分です。児童アンケート・保護者アンケート・教職員の自己評価を基にした前期学校評価では、感染防止のための生活様式に対応し、子どもたちは協力しながらストレスや不安を乗り越えてきたことが表れていました。

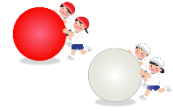


友だちと学校で同じ時間や空間を過ごすことにより、自分一人じゃないと感じたとき、また友だちと関わり思いを共有・共感する心地よさを感じたときに、ストレスや不安は、期待や安心に変わっていくことを子どもたちの姿から感じました。一方、教職員の一人も取り残さない**わかる・楽しい授業づくり**、進んで取り組む**家庭学習の質の向上**、自分や他者を大切に思い**人と豊かに関わる体験活動の充実**が、課題として明確になりました。この学校評価を羅針盤として、私たち教職員は、子どもたちのために何とかして様々な学びや体験をさせたいと考えています。「この状況だからできない」ではなく、「この状況でどうやれば何ができるのか」を探りながら日々の学習活動を進めていきます。どうぞ、ご理解とご支援のほど、よろしくお願ひいたします。

27日には滋賀県も緊急事態宣言の対象地域となり、学校における「新しい生活様式」を踏まえた学校の行動基準の「地域の感染レベル」も1から2へ引き上げられました。つきましては、登校後の検温、健康カードの確認を児童昇降口で行います。健康観察カードにご家族の状況もご記入の上、毎日必ず持たせてください。なお、上記に保護者の方々の感染予防対策へのお礼を申しあげましたが、どんなに対策を取っていても、感染してしまうことがある状況だと考えています。PCR検査を受けることになった場合は、その時点で必ず学校にもお知らせください。その際は、最大限人権に配慮した対応を行います。保護者の皆様のご理解をどうぞよろしくお願ひいたします。

27日には滋賀県も緊急事態宣言の対象地域となり、学校における「新しい生活様式」を踏まえた学校の行動基準の「地域の感染レベル」も1から2へ引き上げられました。つきましては、登校後の検温、健康カードの確認を児童昇降口で行います。健康観察カードにご家族の状況もご記入の上、毎日必ず持たせてください。なお、上記に保護者の方々の感染予防対策へのお礼を申しあげましたが、どんなに対策を取っていても、感染してしまうことがある状況だと考えています。PCR検査を受けることになった場合は、その時点で必ず学校にもお知らせください。その際は、最大限人権に配慮した対応を行います。保護者の皆様のご理解をどうぞよろしくお願ひいたします。

8・9月の行事予定



運動会は、10月9日（土）に延期します

(8月)	18日（土）運動会延期のため休日
27日（金）2学期始業式	20日（月）敬老の日
30日（月）給食開始 字会	21日（火）通常日課
31日（火）発育測定（5・6年生）	23日（木）秋分の日
(9月)	24日（金）教育相談日 ノーゲームデー ラブリー・ブックデー
1日（水）発育測定（3・4年生）	27日（月）避難訓練
2日（木）委員会活動（4・5・6年生） 発育測定（1・2年生）	30日（水）クラブ活動（4・5・6年生）

家庭学習の質の向上の取組



子どもたちは、一人ずつそれぞれに得意なことがあります、苦手なことがあります。学年が上がるにつれその差が大きくなってくると、宿題だけでは足りなくなります。子どもは本来、学習したい、賢くなりたいという意欲を持っており、自分に合った学び方を身につけていくことが大切になってきます。その意欲を支えていくのが大人の言葉かけです。

一般的には、もちろん「ほめること」が効果的ですが、低学年だと「そばにいて優しくすること」、学年が上がるにつれ「認めること」・「共感すること」が、意欲を高めることになります。目標を持って取り組んでいること、努力していること、工夫していること、あきらめそうになること、その姿を認め、励ます言葉かけが、主体的な学習につながります。

家庭学習の取り組み方についてもお伝えします。

- ・重要なのは、時間の長さより、いかに集中してできたかということです。（学年×10分）
- ・「何時から勉強する？」「音読からやる？」「算数からやる？」と子どもの学習の計画を後押ししていただくと、主体性が身につけてきます。
- ・音読は、「間違えずに」「はっきりと」など具体的なめあてを持たせるとより上達します。
- ・漢字ドリルは、ドリルを写す学習だけでなく、ひらがなのページを見て漢字を書く学習、○付けや直し、意味の分からない言葉を調べる学習もすると、自己評価力が高まります。
- ・計算ドリルは、問題を写してから、時間を計り、目標時間内に正答率を上げるようにしましょう。間違いを直し、繰り返しチャレンジすると、もっと力が磨かれます。
- ・4年生以上は、宿題のほかに、その日の学習を復習することが大切です。（自主勉強）
 - ・勉強が終わったら、子どもが「がんばったこと」を話すようにしましょう。

※教育相談日等に遠慮なく、ご相談ください。

愛校作業ありがとうございました！

8/21（土）



朝早くから、様々な道具を持ち寄ってくださり、草刈り、運動場の整備、溝の土あげ、樹木剪定等々、分担された各場所での作業を熱心にしていただき、誠にありがとうございました。

お陰様で、とてもきれいになり、気持ちよく2学期の生活や運動会の練習ができる環境になりました。心から感謝申し上げます。

保護者様、伊香貝子どもの活動支援会議の皆様、シルバーの皆様、暑いなか、ありがとうございました。

